

口頭発表一覧

9月27日(土) アイーナ8階 会義室803

午前

9:30-9:45

O-1 除角により治療した *Trueperella* 属細菌感染症のエゾシカの一例

○柿阪圭太^{1,2}, 光崎昌輝¹, 佐渡晃浩¹, 板垣洋生¹, 伊藤真輝¹, 田村純³, 滝口満喜² (¹札幌市円山動物園, ²北海道大学大学院獣医学研究院内科学教室, ³北海道大学大学院獣医学研究院附属動物病院)

9:45-10:00

O-2 盲腸内結石を外科的に摘出したケープハイラックスの一例

○上田海那人¹, 鈴木生真¹, 山本貴恵¹, 鎌田正利¹, 三輪恭嗣^{1,2} (¹東京大学大学院農学生命科学研究科・附属動物医療センター, ²日本エキゾチック動物医療センター)

10:00-10:15

O-3 ベンガルトラ (*Panthera tigris tigris*) の白変種に認められた悪性腫瘍4症例の臨床経過と治療成績

○比良岡祐也¹, 近藤広孝², 中嶋慧介¹, 池田美緒¹, 小澤賢一¹ (¹東武動物公園, ²日本大学・生物資源科学部・獣医病理学)

10:15-10:30

O-4 国内飼育コアラにおけるコアラレトロウイルス感染に関連した非リンパ球性腫瘍の2症例

○尾形えり¹, 相原尚之¹, 宮澤彩希², 天野洋祐², 志賀崇徳¹, 上家潤一¹ (¹麻布大学病理学研究室²埼玉県こども動物自然公園)

10:30-10:45

O-5 ブラッサグエノンの腸間膜に発生した悪性間葉腫の一切除例

○中嶋慧介¹, 近藤広孝², 比良岡祐也¹, 千場開拓², 染谷真里奈¹, 中道望花¹, 小澤賢一¹ (¹東武動物公園, ²日本大学・生物資源科学部・獣医病理学)

10:45-11:00

O-6 糖尿病と診断し治療を行ったデマレルーセットオオコウモリの1例

○藤田昌裕¹, 中田真琴¹, チェンバーズ・ジェームズ², 内田和幸², 三輪恭嗣¹ (¹日本エキゾチック動物医療センター, ²東京大学大学院農学生命科学研究科獣医病理学研究室)

午後

14:30-14:45

O-7 オタリア (*Otaria flavescens*) 死産ならびにミナミアメリカオットセイ (*Arctocephalus australis*) 難産の経過と処置例

○白形知佳¹, 亀谷光識¹, 松田泰祐¹, 矢作茉奈¹, 堀内郁恵¹, 近藤広孝² (¹新江ノ島水族館, ²日本大学 生物資源科学部 獣医病理学研究室)

14 : 45-15 : 00

O-8 腹壁破裂を認めたバンドウイルカ (*Tursiops truncatus*) 新生子の1症例

○和田夏海¹, 木下克利¹, 櫻井優², 近藤圭佑¹

(¹マリンワールド海の中道, ²山口大学・獣医病理学研究室)

15 : 00-15 : 15

O-9 バンドウイルカおよびミナミバンドウイルカにおける凍結精液保存

○中島愛理¹, 小俣万里子¹, 植田啓一¹ (¹沖縄美ら島財団)

15 : 15-15 : 30

O-10 飼育下オオツノヒツジにおけるPAGs検査キットによる妊娠鑑定の試み

○近江谷知子¹, 木戸伸英², 植田美弥², 百武真梨子¹, 佐竹優樹¹, 柴田歩美¹ (¹公益財団法人横浜市緑の協会 横浜市立金沢動物園, ²元公益財団法人横浜市緑の協会 横浜市立金沢動物園)

15 : 30-15 : 45

O-11 ミナミアメリカオットセイの呼吸器診断画像の比較

○山田研祐¹, 村島生祐^{2,3}, 土屋祐¹, 藤本陽介¹, 志垣里紗¹, 向當遼太郎¹, 上良結¹, 吉村直彬¹, 大山卓司¹, 森尚志³ (¹京都水族館, ²四条からすま動物病院, ³ダクタリ動物病院京都医療センター)

15 : 45-16 : 00

O-12 バンドウイルカ (*Trusiops truncatus*) の門脈シャントの一例

○山本桂子¹, 木嶋祥子¹, 川口博明², 植田啓一³ (¹オキナワマリンリサーチセンター, ²北里大学獣医学部獣医病理学研究室, ³沖縄美ら島財団)

16 : 00-16 : 15

O-13 肥大型心筋症に罹患したフェネックの1例

○坪井あきほ¹, 吉澤円¹, 沼倉真帆¹, 山口真理子¹ (¹井の頭自然文化園)

16 : 15-16 : 30

O-14 スナメリ *Neophocaena asiaeorientalis* における経胸壁心臓超音波検査による心室壁厚および心室径計測の試み

○工藤健仁, 荒木悠里, 進藤英朗 (下関市立しものせき水族館「海響館」)

9月27日(土) アイーナ8階 会議室804B

午前

9:30-9:45

O-15 ミーアキャットにおける*Pasteurella canis*の感染動態

○宇根有美¹, 嘉手苅将², 鈴木道雄³ (1一社どうぶつ疾病研究支援協会, 2岡山理科大学・獣医・病理, 3国立健康危機管理研究機構国立感染症研究所)

O-16 クシトゲオイグアナ(*Ctenosaura pectinata*)のパスツレラ症の1例

○吉田侑真^{1,2}, 鈴木道雄³, 宇根有美⁴ (1まるよし動物病院, 2岐阜大院・共同獣医・獣医生理, 3国立感染症研究所⁴どうぶつ疾病研究支援協会)

O-17 飼育下のワニにおけるヒト歯周病原性細菌の感染実態

○高橋日菜¹, 三澤楓¹, 牛島千晶², 白輪剛史², 杉原思穂³, 小野沢栄里³, 島津徳人^{1,4} (1麻布大学・獣医・獣医基礎看護, 2iZoo, 3麻布大・獣医・臨床看護, 4日歯大・生命歯・病理)

O-18 飼育下エゾヒグマにおける*Porphyromonas gingivalis*の遺伝子型と歯周病罹患状況の検討

○三澤楓¹, 萩野恭伍², 吉見優², 三浦一輝³, 日野貴文³, 下鶴倫人⁴, 坪田敏男⁴, 山中正実⁵, 島津徳人^{1,6} (1麻布大・獣医・獣医基礎看護, 2のぼりべつくま牧場, 3北海道立総合研究機構, 4北海道大・大学院獣医学研究院・野生動物, 5知床財団, 6日本歯科大・生命歯・病理学)

O-19 野生動物における病原性レプトスピラ保有状況とレゼルボアとしての役割の検討：山口市の事例

○及能和輝¹, 後出航太¹, 井上和¹, 光永早紀¹, 西里美由香¹, 柿田徹也², 高部響介³, 高野愛⁴, 小泉信夫³, 下田宙¹, 早坂大輔¹ (1山口大学・獣医微生物, 2沖縄衛研・感染症, 3JIHS・細菌第一, 4山口大学・獣医疫学)

O-20 飼育下コアラにおける腸内細菌叢解析

○刑部優志¹, 鈴木果歩¹, 安齋寛¹, 近江谷知子², 炭山大輔¹ (1日本大学生物資源科学部, 2横浜市立金沢動物園)

午後

14:30-14:45

O-21 飼育下バンドウイルカの保有する薬剤耐性大腸菌

○田原聖斗, 安齋寛, 炭山大輔 (日本大学生物資源科学部)

14:45-15:00

O-22 ジンベエザメ(*Rhincodon typus*)より分離された新種ウレアプラズマ

○齋藤柚月¹, 瀬川太雄¹, 中島悠², 伊東隆臣³, 喜屋武樹³, 芳井祐友³, 伊藤琢也¹ (1日本大学・生物資源科学部, 2海洋研究開発機構・海洋機能利用部門, 3海遊館)

15:00-15:15

O-23 飼育下魚類における非結核性抗酸菌症の発生状況について

○小野文菜^{1,6}, 吉田志緒美^{2,3}, 近藤広孝⁴, 井上陽晴⁵, 和田崇之⁵, 山崎伸二⁶ (1世界淡水魚園水族館, 2国立病院機構近畿中央呼吸器センター・臨床研究センター, 3結核予防会・結核研究所, 4日本大・獣医病理学研究室, 5大阪公立大・生活科学研究科, 6大阪公立大・院・獣医学研究科)

15 : 15-15 : 30

O-24 京都府丹後半島のイワツバメおよびシラミバエにおける住血原虫保有状況

○菅澤颯人¹, 狩野清貴², 狩野一郎³, 関まどか¹, 佐藤雪太¹ (¹岩手大学大学院・獣医寄生虫, ²日本鳥類標識調査協会, ³京都冠島調査研究会)

15 : 30-15 : 45

O-25 ニホンライチョウの生息域外繁殖個体の野生型腸内環境構築に向けたアイメリア原虫の人工付与

政兼菜実¹, 岡本真緒², 原藤芽衣³, 山上達彦⁴, 田村直也⁴, 土田さやか⁵, 小林 篤⁶, 芝原友幸⁷, 笹井和美¹, 牛田一成⁵, 〇松林 誠¹ (¹大阪公立大学・獣医, ²大町山岳博物館, ³那須どうぶつ王国, ⁴長野市茶臼山動物園, ⁵中部大学・応用生物, ⁶長野県環境保全研究所・自然環境, ⁷農研機構・動衛研)

15 : 45-16 : 00

O-26 クロイワトカゲモドキ類におけるスワブサンプルを用いたクリプトスポリジウム類 (*Cryptosporidium* spp.) の簡便な検出法の検討および浸潤調査の続報

○大田和朋紀¹, 高橋まほ², 正谷達膳^{2, 3} (¹(一財) 自然環境研究センター, ²岐阜大学共同獣医学研究科, ³岐阜大学 応用生物科学部 共同獣医学科)

16 : 00-16 : 15

O-27 富山県内の里山林で捕獲したアカネズミ消化管内の線虫寄生数の分析

泉利来¹, 〇横畑泰志² (¹富山大学・理・自然環境, 現所属: (株) エフ・シー・シー, ²富山大学・学術研究部・理学系)

16 : 15-16 : 30

O-28 飼育下ボルネオオランウータンの播種性糞線虫症の1例と, 国内飼育下オランウータンの消化管内寄生虫調査について

○千葉友章¹, 林皓太¹, 堂前弘志¹, 北川和也¹, 直亨則^{2, 3}, 松野啓太^{2, 3}, 吉村久志⁴, 山本昌美⁴ (¹いしかわ動物園, ²北海道大学・人獣共通感染症国際共同研究所, ³北海道大学・One Healthリサーチセンター, ⁴日本獣医生命科学大学・獣医保健看護学科・病態病理学研究分野)

9:00-9:15

O-29 ツシマヤマネコで確認されたPFASの汚染とその特徴について

○徳田深咲¹, 中村進一², 要田莉穂², 皆藤琢磨³, 水川葉月^{1, 4}, 田上瑠美¹, 国末達也¹, 野見山桂¹ (¹愛媛大学沿岸環境科学研究センター, ²岡山理科大学獣医学部獣医学科, ³対馬野生生物保護センター, ⁴愛媛大学大学院農学研究科)

9:15-9:30

O-30 福島県東部の放射能汚染地で捕獲されたアズマモグラの消化管内の線虫寄生数に影響を及ぼす要因

横山寛明¹, 荒谷匡人², ○横畑泰志³ (¹富山大学・理・生物圏環境科学, 現所属: (株)建設環境研究所, ²富山大学・院・理工学研究科, 現所属: 西原物産(株), ³富山大学・学術研究部・理学系)

9:30-9:45

O-31 動物園におけるX線検査時の職業被ばくの測定とその可視化:リアルタイム線量計を用いた試行報告

○永元啓介¹, 山本愛菜¹, 三河内梨帆², 高橋能理子³, 二井綾子³, 宮嶋海³, 香崎正宙¹, 岡崎龍史¹ (¹産業医科大学 産業生態科学研究所 放射線衛生管理学研究室, ²産業医科大学医学部, ³到津の森公園)

9:45-10:00

O-32 埼玉県鳩山町におけるアライグマ根絶の取り組みと獣医師による現地安楽殺の試み

○小山正人¹, 小山和美², 加藤博³, 岡田学³ (¹NPO法人野生動物救護獣医師協会, ²高坂どうぶつ病院, ³埼玉県生態系保護協会比企支部)

10:00-10:15

O-33 イルカと *Ureaplasma ceti* の共生関係～進化の代償を支払う共生細菌～

○瀬川太雄¹, 中島悠², 古川恭平³, 佐藤多美¹, 犬丸皓貴¹, 村上郁月¹, 伊藤琢也¹ (¹日大・生物資源, ²海洋研究開発機構・海洋機能利用部門, ³名古屋大院・生命農学研究科)

10:15-10:30

O-34 冬眠中のユビナガコウモリの胸筋における遺伝子発現の変化

○鍋島圭¹, 大倉定之², 藤井渉³, 黒田雄大⁴, 齊藤暁⁵, 加藤七海⁵, テイト翔音⁶, 立本完吾⁶, 大沼学¹ (¹国立環境研究所, ²日本医科大学, ³東京大学, ⁴国立健康危機管理研究機構, ⁵宮崎大学, ⁶タカラバイオ株式会社ViSpot事業)

10:30-10:45

O-35 Macropod progressive periodontal disease (MPPD) に罹患した飼育下アカカンガルー (*Osphranter rufus*) におけるマイクロバイオームとメタボロームの変化

○吉本悠人^{1, 2}, 永田典子², 井上亮³, 山本ゆき¹, 永岡謙太郎¹ (¹東京農工大学獣医生理学研究室, ²多摩動物公園, ³摂南大学応用生物科学部動物科学研究室)

10 : 45-11 : 00

O-36 野生下アカウミガメの潜水行動と水面での呼吸数・心拍数の関係

○阪井紀乃¹，齋藤綾華^{1,2}，青田幸大¹，佐藤克文¹，坂本健太郎¹（¹東京大学大気海洋研究所，²国立極地研究所）

11 : 00-11 : 15

O-37 海棲哺乳類における顆粒球の低温応答性とその環境適応的意義

○石坂聡一郎¹，瀬川太雄¹，白形知佳²，伊藤琢也¹（¹日本大学・獣医衛生学研究室，²新江ノ島水族館）

11 : 15-11 : 30

O-38 飼育下オカピを対象とした活動量計を用いた行動分類の精度検証

○金澤朋子¹，酒井明日香¹，正木美舟²（¹日本大学生物資源科学部，²横浜市立金沢動物園）

9月28日(日) アイーナ8階 会議室804B

9 : 00-9 : 15

O-39 オジロワシ (*Haliaeetus albicilla*) における甲状腺腫の一例

○戸田光亮¹，山口歩¹，佐藤早織¹，鎌倉佑香¹，岡亮太郎¹，太田香織¹（¹多摩動物公園）

9 : 15-9 : 30

O-40 前十字靭帯断裂の診断およびMedial femoro-tibial sutureを実施した慢性跛行のコガタペンギン (*Eudyptula minor*) の1例

○林万里菜¹，吉本悠人¹，本阿彌宗紀²，天野まど香²，中村浩司¹（¹葛西臨海水族園，²東京大学大学院農学生命科学研究科附属動物医療センター）

9 : 30-9 : 45

O-41 NT-proANPを用いたペンギンの心疾患評価法

○尾吹康大¹，瀬谷祐槻¹，中山駿矢¹，鯉江洋¹，進藤英朗²（¹日本大学生物資源科学部獣医学科・獣医生理学研究室，²下関市立しものせき水族館「海響館」）

9 : 45-10 : 00

O-42 希少鳥類における高病原性鳥インフルエンザウイルス感染治療法の確立を目指した鳥類モデルにおけるバロキサビル マルボキサシルの治療効果の評価

○島津陽¹，磯田典和^{1,2,3,4}，日尾野隆大^{1,2,3,4}，Hew Yik Lim¹，小林大樹¹，柴崎美里⁵，Nguyen Bao Linh¹，森田樹¹，尾原涼⁵，三木万梨子^{1,5}，大崎裕美²，宍戸貴雄⁵，池中良徳^{2,6,7}，迫田義博^{1,2,3,4}（¹北海道大学大学院獣医学研究院 微生物学教室，²北海道大学 One Healthリサーチセンター，³北海道大学 人獣共通感染症国際共同研究所，⁴北海道大学 創成研究機構ワクチン研究開発拠点，⁵塩野義製薬株式会社，⁶北海道大学大学院獣医学研究院 毒性学教室，⁷北海道大学大学院獣医学研究院附属動物病院 トランスレーショナルリサーチ推進室）

9 : 45-10 : 00

O-43 肝炎で死亡した鰯脚類から検出したアデノウイルスの遺伝子解析

○高嶋桃愛¹，曾根崎紗代²，八幡奈緒²，宮澤はづき²，岡田彩加^{1,3}，猪島康雄^{1,3}（¹岐阜大・共同獣医・食品環境衛生，²鳥羽水族館，³岐阜大・大学院）

10 : 00-10 : 15

O-44 奄美大島のハヤブサから分離されたH5N2亜型高病原性鳥インフルエンザウイルスの遺伝学的解析

江寄真南¹，奥谷公亮¹，大沼学²，○小澤真¹（¹鹿児島大学・共同獣医・病態予防獣医学，²国立環境研究所）

O-45 抗ヘルペスウイルス薬のゾウ血管内皮ヘルペスウイルス（EEHV）に対する分子ドッキングシミュレーション

○森田鮎子¹，武田一貴²，池中良徳^{1, 3, 4}，中山翔太^{1, 5}，石塚真由美¹（¹北海道大学大学院・獣医学研究院・毒性学，²北里大学獣医学部・獣医学科・毒性学，³南アフリカ共和国・ノースウェスト大学環境科学マネジメントユニット，⁴北海道大学ワンヘルスリサーチセンター，⁵ザンビア大学獣医学部）

O-46 第30回日本野生動物医学会大会参加者における重症熱性血小板減少症候群の抗体保有状況とその特徴

○松山亮太¹，有馬弘晃²，内田玲麻³，高松由基²，水主川剛賢⁴，大森 亮介⁵，多鹿昌幸⁶，森朋有⁷，村松 康和³，水本憲治⁸（¹農研機構・動物衛生研究部門，²長崎大・熱帯医学研究所，³酪農学園大学・獣医学群，⁴宮崎市フェニックス自然動物園，⁵北海道大学・人獣共通感染症国際共同研究所，⁶楽和会・読谷村診療所，⁷東海大学・医学部，⁸京都大学・総合生存学館）